

第7回スポーツファシリティーズ大賞（スポーツ庁長官賞）

受賞名：沖縄アリーナ

受賞者：代表（株）梓設計【梓設計・創建設計・アトリエ海風共同企業体】

【受賞理由】

多目的に有効利用ができ、スポーツとエンターテインメントを融合し ICT 設備も充実した成熟度が高いアリーナであること、その他、以下の点が評価された。

- 限られた敷地範囲の制約を逆手に取り、コンパクトで機能的な施設づくりを実現。観客席とアリーナ面を出来る限り近づけ、臨場感あふれる多彩な観戦スタイルを提供している。
- 近隣公園の各種運動施設機能との連携・相乗効果により回遊性が高まり、周辺地域一帯に、新たなにぎわいと活気溢れる景観を生み出している。
- 「琉球ゴールデンキングス」と連携したプロジェクトにより、地域の子どもたち・地域住民に向けた各種イベントを開催するに加え、アリーナ観客席西側をビルディングのようなフロア構成とすることで観客席と切り離して活用ができ、日常でも楽しめる空間を提供している。
- 災害時の安全な避難経路・滞留スペースを確保、高効率 LED 照明や雨水のトイレ洗浄水利用など省エネ・省資源設備を設置することで施設の省エネルギー化を図るほか、樹木の移植による記憶の継承や駐車場の緑化など環境未来を意識したエコアリーナである。



<概要>

施設概要：アリーナ

敷地面積：218,113.67 m² 施設面積：27,711.54 m²

竣工年月日：2021年2月

評価実績等：朝日新聞、日本経済新聞等に取り上げられている。